

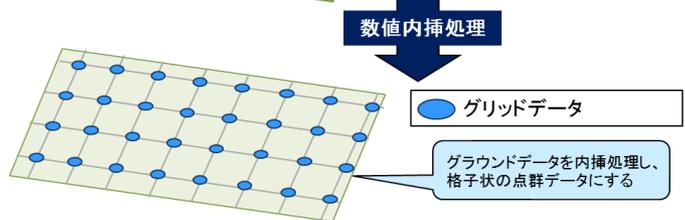
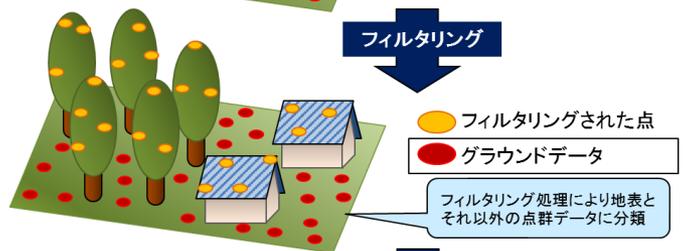
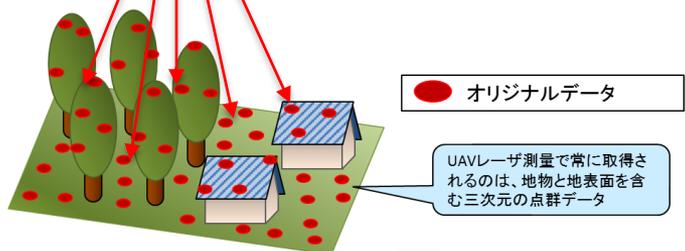
レーザスキャナの技術開発、小型化が進み、UAV（無人航空機）に搭載可能な製品も登場



UAV搭載型レーザスキャナを用いた測量の技術マニュアルを作成

<https://psgs2.gsi.go.jp/koukyou/public/uavls/index.html>

2018年3月30日公表



● マニュアルでは、大きく5段階の手順を規定

- ① 成果品の要求仕様の策定
- ② 作成方法（作業仕様）の策定
- ③ オリジナルデータの作成
- ④ オリジナルデータの点検
- ⑤ その他の成果データの作成

発注者が要求仕様を明らかにすることで、作業を円滑化、効率化

受注者が、ある程度自由に作業方法を決定可能

使用機材は、あらかじめ性能等を確認（ポアサイトキャリブレーション）

検証作業や点検測量により、成果品の精度を確認

